

記録された瞬間

記憶される

永遠

安田菜津紀 講演会 「写真で伝える仕事」

@立命館大学国際平和ミュージアム
1階ロビー

2018年10月19日(金)
18:00~19:00

17:30開場

東南アジア、アフリカの貧困やHIV
中東の難民問題などの取材を続ける安田氏が
現場で何を思い私たちに何を伝えようとしているのか—
また写真(カメラ)の果たす役割とは何か
自身の取材活動について
様々な角度から語っていただきます

安田菜津紀：1987年神奈川県生まれ。studio AFTERMODE所属フォトジャーナリスト。16歳のとき、「国境なき子どもたち」友情のレポーターとしてカンボジアで貧困にさらされる子どもたちを取材。現在、カンボジアを中心に、東南アジア、中東、アフリカ、日本国内で貧困や災害の取材を進める。東日本大震災以降は陸前高田市を中心に被災地を記録し続けている。

「HIVと共に生まれる—ウガンダのエイズ孤児たち—」で第8回名取津之助写真賞受賞
写真絵本に『それでも、海へ—陸前高田に生きる』(ポプラ社)
著書に『君とまた、あの場所へ—シリア難民の明日』(新潮社)
『写真で伝える仕事—世界の子どもたちと向き合っ—』(日本写真企画)
上智大学卒。
現在、TBSテレビ『サンデーモーニング』にコメンテーターとして出演中。



聴講無料

※世界報道写真展の観覧には入場料が必要です。
講演会当日の10月19日(金)のみ講演会後20時まで
時間を延長してご観覧いただけます。

- 京・近鉄 京都駅より
京バス、市バス50にて「立命館大学前」下車、徒歩5分
市バス205にて「わら天神前」下車、徒歩10分
- 阪急電車 西院駅より
市バス205にて「わら天神前」下車、徒歩10分
- 京 河町駅より
京バス・市バス154にて「立命館大学前」下車、徒歩5分
市バス204・205にて「わら天神前」下車、徒歩10分

※お車でのご来館はご遠慮ください。またミュージアム前の
道路での駐車、及びご乗降はご遠慮ください。



立命館大学
国際平和ミュージアム
Kyoto Museum for World Peace,
Ritsumeikan University

〒600-8577 京都府北区等持院北町56-1
TEL.075-665-8151